

留 学 報 告 書

留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名	ピアスカレッジ
留学期間	2018年8月～2019年3月
留学を開始した時の学年	2年生

留学費用（概算）

授業料（プログラム費用）	65万円
保険料	11万円
宿舍費（1か月あたり）	7万円
食費（1か月あたり）	ミールプラン
渡航旅費	17万円

滞在形態関連

1) 種類	ホームステイ。
2) 部屋の形態	個室。同じ家には自分含めて4人居て、それぞれに個室がありました。
3) 設備	シャワー、お風呂（浴槽）、トイレ、キッチン、ランドリー、インターネット環境。
4) 住居を探した方法	留学先大学の指定。

現地情報

1) 大学内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？	はい。
2) 現地で病院にかかったことはありますか？	いいえ。
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？	はい。
4) 留学にあたり、必須の予防接種はありましたか？	いいえ。
5) 学内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？	大学の留学担当窓口。

6) 現地の治安はどうでしたか？また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？
平和ボケしてしまうくらい安全に感じました。でも帰りは夜遅くなる場合はバスではなくホストに迎えにきてもらうようにしていました。
7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか？
Wifi は学校でもホームステイ先でも困らず使えました。携帯自体は日本でアメリカで使えるSIMカードを購入してから出国しました。日本語で対応してくれて、料金もアメリカで買うより安かったのでよかったです。
8) 現地での資金調達はどのように行いましたか？
海外でもお金を引き出せる口座を開設してから出国しました。ホームステイ代は毎月現金手渡しだったのでそこに毎月、親にお金を入れてもらって生活費を払っていました。
9) 利便性、買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていくべき物がありますか？
比較的近くに買い物できる場所があるので買い物には困らなかったです。殆どのものがこちらでも調達できますが、値段が張るので絶対その商品がなくてはならないのなら日本から持って行くべきだと思います。
10) 授業料（またはプログラム費用）は、どのように支払いましたか？
クレジットカード。
11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。

渡航について

1) 現地空港から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？
留学先大学のピックアップサービス。
2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？
はい。1日。

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）

履修した授業科目名
Small group communication
授業内容や試験、授業を受けた感想について
授業中に少人数のグループを作ってディスカッションを行ったり、少人数グループの特性を学び、学期末にはグループ毎に少人数グループをリサーチしたものをプレゼンテーションする授業でした。毎度毎度ディスカッションがあるのでかなりハードでした。その上生徒のほとんどがネイティブなので会話がカジュアルということもあり、会話についていくが難しかったです。ですが、この授業のお陰でスピーキングとリスニング力が鍛えられたと思います。

履修した授業科目名

Introduction to sociology

授業内容や試験、授業を受けた感想について

講義形式で社会学について学んでいく授業でした。試験は学期の中で3回+期末テストがありました。3回のテストのグレードに満足なら受けなくてもいいというものでした。この授業は教科書をベースに先生が説明しながら進んでいくので、とてもわかりやすく、ネイティブの学生の意見や考えを聞くことができ日本との違いなどを知ることができて面白かったです。

履修した授業科目名

Cultural anthropology

授業内容や試験、授業を受けた感想について

言語や進化、社会構造など幅広いモノやコトに対して、自分が持っていなかった視点から考える授業でした。試験はなく毎回の課題が多い授業です。1週間で1チャプター進んでいくので、毎日何かしらの課題がありました。授業内容自体は自分が今まで考えたことがないものについて考えたり、実際フィールドワークをしたりとアメリカらしい授業だったと思います。この授業でも少人数グループで話し合ったり、そのあとクラスみんなでディスカッションをしたりするなどスピーキングの機会がかなり多くありました。

留学体験記

<p>留学しようと決めた理由や、この留学先を選んだ理由</p>	<p>元々大学に入学する前から留学したいと思っていました。色々な物事に対して、ほかの国の人はどのように考えているのか興味があったこと、自分自身がネガティブな面があって、もっと前向きに挑戦できるようになりたいという自分の変化を求めて留学したいなと考えていました。ピアスカレッジを選んだ理由は治安的に安全そうだなと思ったのと留学生が比較的多い事、実際は取る事が出来なかったのですがファッション関係の授業があった点です。</p>
<p>留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備</p>	<p>1年時に TOEFL を受けた後から留学先を考え始めて、出願や面接が終わって出国する3ヶ月くらい前から本格的に準備を始めました。元々自分のクレジットカード1枚と家族カードを1枚持っていました。デビットカードとクレジットをさらにもう1枚作りました。カード社会ではあるものの、現金がないと不便な場面もとても多いのでデビットカードを作ることをおすすめします。あとは実際その留学先に行った先輩に直接話を聞けばよかったなと思います。文面だけではそこがどんな雰囲気なのかかわからないので、体験談を直で聞けばよかったなと思いました。</p>
<p>留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等</p>	<p>特に役立ったと思って使っていた書籍やウェブサイト、アプリはありませんでした。ただホームステイへの挨拶のメールの書き方や、携帯をどう使うか(プランやSIMカードなど)、そういったことはインターネットで検索して調べていました。携帯については日本で設定を変えなければならぬものもあるのでそういったものは入念に調べました。また、勉強面では留学に来てからしばらくの間は時間があることが多かったので TED トークを聞いたりしていました。あとは YouTube で海外のことについて発信している動画を見たりすることもありました。</p>
<p>大学・学生の雰囲気 (職場や同僚の雰囲気)</p>	<p>とても穏やかで、考えていたより全然静かでした。本格的な部活は盛んですが、短期の留学生が参加できるようなクラブが盛んなわけでもなく、学生はみんな授業が終わったらすぐ帰るといった感じでした。中国、韓国、香港、台湾などのアジア圏の留学生がとても多くネイティブの学生とほぼ同じくらいいたのではないかなと感じました。活気がないわけではありませんが、大学自体もそんなに大きくこじんまりとしていて落ち着いた雰囲気でした。カフェテリアやライブラリー、ジムなどの施設も整っていて過ごしやすい環境ではありました。</p>
<p>滞在先の雰囲気</p>	<p>ホームステイで滞在していました。留学生が自分を含めて4人居て、年齢がみんな近いこともありとても賑やかで楽しかったです。隣の家の子供たちが遊びに来たりホストファミリーも色々なところに連れて行ってくれたり、それぞれのバースデーパーティを開いてくれたりと明るい家庭でした。日本の家と比較してしまうと少し汚かったりする部分も見えてきますが、慣れれば気にならなくなっていきました。ただ、ホームステイをしている他の友達から話を聞くと、家庭によってかなり雰囲気も違うのかなと思います。</p>

<p>留学先における交友関係</p>	<p>友達は中国や韓国などのアジアの国出身の子が多かったです。日本人のみならず、留学生はその国の人たちと一緒にいることが多かったです。ネイティブの友達が欲しいなと思ってましたが、授業でしか関わりがなかったので難しいなと感じました。でも同じ授業を取っている人が学校内であった時になど声をかけてくれることもありました。寮に住んでいたらもっと沢山の人が住んでいるのでもう少し色々な人と関わることができたのかなとも思います。</p>
<p>留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと</p>	<p>ルームメイトの1人と喧嘩とまではいかないですが話し合いになりました。共有スペースの使い方、ほかの人への配慮などの点で意見がぶつかりました。ほかのルームメイトの子も交えて話し合っ解決はしました。文化の違いだからしょうがないことなのか、それとも言うべきなのか難しいなと思いました。あとは、英語習得の難しさです。当たり前にはわかってはいたものの、やっぱり自分の話したことが通じなかったり、相手の言っていることが聞き取れなかったりその日によってムラがあって落ち込むこともありました。</p>
<p>留学先における学習、課題や試験</p>	<p>課題が多い授業は1日でまとめてやろうとせず、計画的に進めていました。勉強時間は大体毎日1~2時間は勉強していたかなと思います。わからないところはちゃんと質問するというのは日本にいてもそうですが大事だと思います。聞かれていること自体が分からなかったらそのあと何も進めないし、ほかの人にも迷惑になるので恥ずかしながら聞くべきだと思います。録音すればもう一度聞き直すこともできますが、それに頼りっきりになってしまったり、何だかんだ聞けなかったりするので授業自体に集中して聞くようにしていました。</p>
<p>大学外の活動（課外活動や自由時間など）</p>	<p>平日は週に2, 3回くらい学校終わりにジムに行っていました。わたしはホームステイだったので、休日はどこかに連れて行ってもらうことも多かったです。わたしのホームステイ先はオレゴン州やジャーマンタウン、ウォーターフォールなど自分たちの足では行きづらいところや現地の人しか知らないようなところに連れて行ってくれました。あとは自分たちで1時間半ほどバスを使ってシアトルのダウンタウンまで買い物に行くこともありました。学校のフィールドトリップで出かけている子もいました。</p>
<p>留学を志す人へメッセージやアドバイス</p>	<p>ただ漠然と留学に行きたい！と考えるのではなく、明確な目標やゴール、自分のこうなりたい像があれば辛いことがあっても乗り越えられると思います。違う国の友達との会話のきっかけや授業でのディスカッションで自分の将来の事について話すことも多いので、何かしら自分の将来のプランがあった方がいいと思います。それだけではなく、何に対しても自分の意見を持つことも大事だと思います。周りの目を気にすることなく自分のやりたいことにためらわず挑戦すれば短い留学期間も充実したものになると思います！頑張ってください！</p>

